

古本と図書館を比較してみたら

10月30日(水)

小林昌樹

(『近代出版研究』編集長)

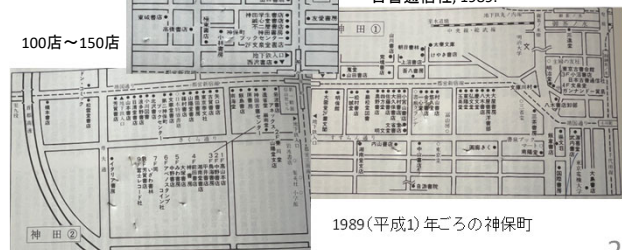
1

自己紹介

もとは史学科で古本マニア(大学生の頃)

東京の
神田神保町
は書店・古本屋
街

100店~150店



全国古本屋地図. 1989改訂新版, 日本古書通信社, 1989.

1989 (平成1) 年ごろの神保町

2

NDLに就職(1992-2021)

国立国会図書館 1948-
(National Diet Library: NDL)
東京本館(永田町) 1961-
関西館(京都府精華町) 2002-



人文総合情報室で
レファレンス司書(2005-2021年)
レファレンスサービス

3

レファレンスサービスとは何か

- ・レファレンスサービスは調査代行でなく支援
- ・リファラーするのはあくまで図書館ユーザ
- ・天は自ら助くるものを助く(アメリカ的価値観)
- ・「物知り」が直接思い出して回答してくれる? → X
- ・司書は自分の知らないことしか聞かれない
- ・ツールを使って、質問者も司書も知らない「未知文献」を探り当てる共同作業=レファレンス・トランザクション(やりとり)
- ・人類はじめてのギモン(ノベリティ)でも、既存文献に答えがないか一応探る(ない・見当たらないことが判ること)
- ・一流学者は「セルフレファレンス」をいつもやっている

4

○レファレンス司書

=自分の知らないことしか聞かれない
→なんでも調べる技術が身につく(多くは暗黙知)
→それを言語化して本にしたら当たった



2022年12月刊2024年6月刊

○私の主張・経験則

調べものをする際、古本と図書館資料の療法を知っていたのが良かった

○異論

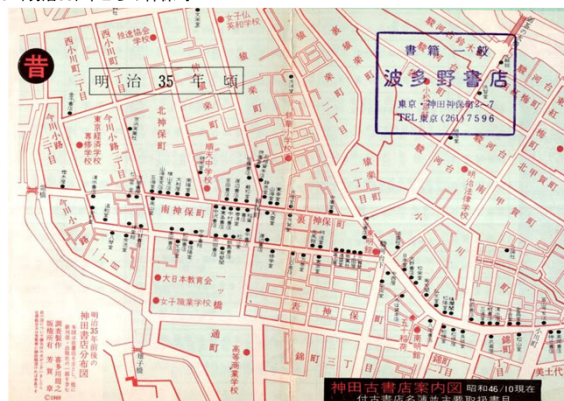
図書館(と新刊書店)があれば、それで研究できるよ!
占領下、アメリカ人に神保町の古書店街を見せたら「図書館の発達が遅れているだけよ!」と

図書館と古本屋の役割、機能の対比をしてみようか.....

5

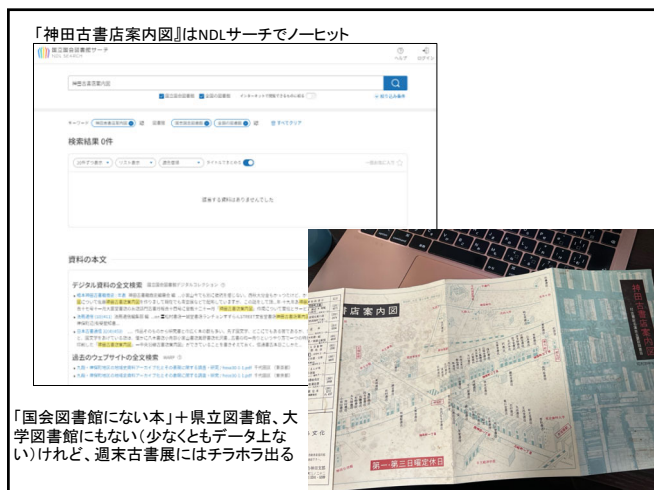
○例えば書店街の歴史——古本資料

1902(明治35)年ごろの神保町



これが一番分かりやすい地図(部分)→週末古書展で拾った1枚物チラシ(フライヤー)

6



7



8



9



10



11



12



13

図書館システムと古本システムの機能比較表

	図書館	古本屋
資料の配列	分類順	アトランダムだが旧蔵者を反映することも
閲覧料	無料 コピーは有料	無料だと立ち読みの範囲内 有料だが持ち帰れる
検索	OPACで可能	販売サイト（日本の古本屋など）なら可
所蔵資料タイプ	図書は研究書など固め	娯楽書などもあり 日記、手帳もあり
	雑誌は研究雑誌など	娯楽雑誌などもあり
	新聞は一通り	新聞はあまりない
	一枚ものはないか、あっても登録されづらい	一枚ものも商品化

システムというにはあまりにカオスな古本システム

14

古本マニアの発達段階

- step1(普通の本好き)
古本屋で安い本を買う
- step2(古本初心者)
古本屋で懐かしい本を買う
- step3(マニア入門)
古本屋で特定領域の古本を買う
- step4(立派なマニア)
販売目録(サイト)で古本を買う
週末古書展に行きはじめる
- step5(ディープなマニア)
手段を問わず古本を買う(骨董市や古本屋倉庫)
- step6(達観期)
収集領域の全体像がわかった気分になるので
あまり古本を買わなくなる

日本の古本屋メルマガ——古本読書史と古本に飽きたときの展開法(古本の読み方5最終回)
https://www.kosho.or.jp/wppost/plg_WpPost_post.php?postid=9009

15

立派なマニアになるには、「古本大学」(週末古書展)に通学する必要がある.....

JIMBOCHO古書店MAP 2025

東京古書会館

NDLにないが都立にある

16

古本まつりは古本マニアへの中等教育

古書会館＝普段は「業者市」で敷居が高い
週末か月1～2回、一般客の「古書即売会」「週末古書展」

週末展は「古本大学」

下鴨納涼古本まつり

古本まつりやデパート展は見やすい

東京では「デパート展」が2016年になくなった

17

女性の古本愛好家が増えた(2000年代から) カラサキアユミ著、古本乙女の日々は口実、皓星社、2018. 古本マニアあるあるエッセーマンガ

■図：日本における古書流通(出典：カラサキアユミ、2018、p.176)

ツブシ・プレミア本 → コミ(行政)

家庭の不要本 → ブコフ → セコハン本

a ブコフ店頭

古本屋 → 市 → 専門古書店

プレミア本 → b 自店サイト

コミ(ツブシ) → c 古書即売会

セコハン本 → d 日本の古本屋

e 自店店頭

マンガ

研究者

電脳せどり

せどり

f Amazon・マケプレ → 一般人

個人で

足した→ 「ブコフ」は Book off の一時的俗称だった

18